

第18回NHK杯・熊本県サッカー選手権大会実施要項
(第94回天皇杯全日本サッカー選手権大会代表決定戦)

1. 名称 第18回NHK杯・熊本県サッカー選手権大会
(第94回天皇杯全日本サッカー選手権大会代表決定戦)
2. 主催 (一社)熊本県サッカー協会
3. 共催 NHK熊本放送局・共同通信社・熊本日日新聞社
4. 主管 (一社)熊本県サッカー協会NHK杯実施委員会
5. 協賛 コカ・コーラウエスト株式会社、(株)モルテン、ハヤカワスポーツ
6. 期日 平成26年6月22日(準決勝)、6月29日(決勝)
7. 会場 大津町運動公園球技場
8. 参加資格 熊本県サッカー協会NHK杯実施委員会が指定した平成26年度日本サッカー協会登録チームで参加資格は下記の通りとする。
 - 1) チーム 1種(社会人1、学生1)、2種1、前年度優勝種別1(学生)の4チームとする。
(各部会、連盟は原則として代表を決める大会等を指定し代表を決定する。)
 - 2) 選手 ①本大会エントリー選手は30名までとする。
②外国籍選手は1チーム5名までエントリーでき、1試合3名まで出場できる。
③(公財)日本サッカー協会発行の選手証を所持しているものに限る。
9. 試合方法 ①試合時間は90分とし、勝敗の決しない場合は20分の延長を行い、なお決しない場合はPK方式で決定する。
②競技規則は、平成26年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。尚、競技規則の改定ある場合はそれを適用する。
③選手の交代は、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から4名まで認められる。
④ベンチに入ることのできる人数は交代要員9名、チーム役員6名までとする。
⑤審判は(一社)熊本県サッカー協会審判委員会に委託する。
10. 組合わせ ①組合せは、実施委員会が決めたトーナメント表に従い割付ける。
(代表者会議で決定する。)
11. 代表者会議 平成26年6月2日(月)19時(受付18時40分より・時間厳守)
熊本県サッカー協会会議室(欠席のチームは出場を辞退されたものと見なします)
12. 表彰 ①優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。
②優勝チームには優勝杯及びNHK杯を授与するとともに次年度大会まで保持させる。
また、共同通信社杯を授与する。準優勝チームには準優勝杯を授与する。
13. 経費 大会運営にかかる経費は、参加チームからの参加料、協賛金および入場料収入他でまかなう。
14. 参加料 1チーム 20,000円
15. 参加申込 参加料20,000円と参加申込書を、平成26年6月2日(月)の代表者会議時に持参して受付を行う。

16. 罰 則 ①退場および警告による措置

退場を命じられた選手は、公式戦の次の1試合の出場を停止する。以後の措置については、熊本県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。
大会期間中、累積警告が2回になった選手は、本大会の次の1試合の出場を停止する。

②登録

未登録又は二重登録などの不正選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。しかし、すでに行われた試合にまでいたっては適用しない。

このチームの懲罰については熊本県規律・フェアプレー委員会で協議のうえ決定する。

③棄権

棄権は一切認めない。ただし、やむを得ない事由で参加が不可能となった場合は、直ちに本協会および相手チームに通知し、本協会に対して理由書を提出しなければならない。当該チームに対して本協会は処分を決定する。尚、当該試合は相手チームの勝ちとする。

④登録選手証

本証の不携帯の選手は、理由の如何を問わず出場を認めない。

⑤規律・フェアプレー委員会は、規律・フェアプレー委員長、NHK杯実施委員会常任委員で構成する。

17. その他 ①原則として、試合開始の70分(決勝は90分)前に選手確認後マッチコーディネーションミーティングを行う。その10分前にメンバー表と登録選手証を会場責任者に提出する

こと。選手の確認はメンバー表、大会申込書、登録選手証によって行う。

②参加チームは、登録したユニフォームを着用して試合を行う。なお、ユニフォームの決定はマッチコーディネーションミーティングで担当する主審が行うので、必ず正副のユニフォームを持参すること。

③優勝チームは、第94回天皇杯全日本サッカー選手権大会に熊本県代表として出場する権利を持つとともに義務を負う。

④本大会における事故および障害については、全て参加者の責めに帰するものとする。

⑤会場の準備は、第1試合の両チームが行い、最後のグラウンド整備、片付けは最終試合の両チームで行う。

⑥グラウンドや駐車場でのごみ、空き缶等の投棄は厳禁とし、必ず持ち帰るものとする。(ゴミ箱等があっても入れない)これに違反したチームについては、次年度大会への出場を認めないとともに、本協会より処分を行う。

⑦各会場の参加チームは、ベンチの整理および⑥について責任を持って行い、チームの責任者は、会場責任者の確認を得て帰るものとする。

⑧テクニカルエリアを設ける。

⑨試合球は大会事務局で用意する。マルチボール方式で行う。(7個)

⑩この大会の各試合は飲水タイムをもうける。

⑪決勝は有料とする。(メインスタンド500円、バックスタンド300円、小学生以下無料)

⑫この要項に定めていない事項については、代表者会議で意見を聞き、熊本県サッカー協会NHK杯実施委員会、及び常任委員会で決定する。

18. 実施委員会 NHK杯実施委員会構成

常任委員：専務理事、事業委員長、協会事務局

委員：1種委員会(社会人、学生)代表、2種委員会代表、審判委員長、
規律フェアプレー委員長、国体委員長